

断捨離と添えて出したいこの病

今川 昇

雨の日は窓全開の花粉症

田中 たづ子

山菜の天ぷら添えて満ちた膳

竹本 タエ子

悔いあまたされど明日は花日和

藤井 節子

亡き父母の夢の中でも仲が良い

磯部 佳子

だんしゃりとそえてだしたいこのやまい

いまがわ のぼる

あめのひはまどぜんかいのかふんしょう

たなか たづこ

さんさいのてんぷらそえてみちたぜん

たけもと たえこ

くいあまたされどあしたははなびより

ふじい せつこ

なきふぼのゆめのなかでもなかがよい

いそべ よしこ

春日差す木目優しき文机

藤岡 久美子

寝転べば青空広し石鹼玉

金内 憲一

ゆったりと咲いて蓬菜桜かな

田中 孝利

ウォーキング指を折り折り春を詠む

椎木 道子

濃く太く色紙の文字や卒業す

村瀧 富子

はるひさすもくめやさしきふみづくえ

ふじおか くみこ

ねころべばあおぞらひろししゃぼんだま

かねうち けんいち

ゆったりとさいてほうらいざくらかな

たなか たかし

うおーきんぐゆびをおりおりはるをよむ

しいぎ みちこ

こくふとくしきしのもじやそつぎようす

むらたき とみこ

桜鯛うろこがピンピン飛び散って
夕餉の主役は春をふりまく

山口 正子

チャリティーのカラオケに歌う妹の
「岸壁の母」に歓声上がる

河野 敬子

花盛り子供の時に皆で来て
写真に撮ったその木を捜す

賤間 星

寒い朝厨でひとり寿司を巻く
自分で祝う誕生日は元気

弘重 和恵

春の雨こんな時にはゆり椅子で
友とおしゃべりゆられていたい

中司 和子

さくらだいうろこがぴんぴんとびちって
ゆうげのしゅやくははるをふりまく

やまぐち まさこ

ちゃりてぃーのからおけにうたういもうとの
「がんぺきのはは」にかんせいあがる

かわの としこ

はなざかりこどものときにみなできて
しゃしんとったそのきをさがす

ざいま せい

さむいあさくりやでひとりすしをまく
じぶんでいわうたんじょうびはげんき

ひろしげ かずえ

はるのあめこんなときにはゆりいすで
ともとおしゃべりゆられていたい

なかづか かずこ

余る程の花を手向けて棺を閉じる

吉野 俊夫

何万の選択をして私の今日ができあがる

田中 里美

初年金待ってたつもりが寂しいもので

吉野 由恵

戦争の絵本をもどし私のこれから

佐川 智英実

瑞風おいでませえはなやぐ子等の声

西岡 悦子

あまるほどのはなをたおけてかんをとじる

よしの としお

なんまんのせんたくをしてわたしのきょうができあがる

たなか さとみ

はつねんきんまってたつもりがさみしいもので

よしの よしえ

せんそうのえほんをもどしわたしのこれから

さがわ ちえみ

みずかぜおいでませえはなやぐこらのこえ

にしおか えつこ